

経営企画委員会県内視察報告

1 調査日

令和7年1月20日（月）

2 出席委員等

川上浩委員長、大門良輔副委員長、佐藤則寿委員、横田誠二委員、立村好司委員、庄司昌弘委員、瘡師富士夫委員、篠岡貞郎委員（その他、地元議員、執行部が参加）

3 調査の概要

（1）調査先・テーマ

- ① 公立大学法人富山県立大学（射水市）
DX人材の育成と地域課題解決について
- ② 学校法人浦山学園（射水市）
新大学設立構想について

（2）内容

- ① 富山県立大学は平成27年の公立大学法人化を機に地域のニーズに沿った学部・学科の拡充を進めており、本年度4月には情報工学部を設置した。併せて、令和4年にDX教育研究センターを整備し、学部横断的にDXを担う人材の育成や地域課題解決のための研究開発に取り組んでいる。

その取組内容と今後の展望について説明を受け、DX教育研究センター、新棟建設状況を視察した。また、同センターで活動する学生団体POLYGON（ポリゴン）の所属学生との意見交換を行った。

※意見交換の概要については別途報告



上：中央棟1階アクティブ・ラーニング室前
右上：POLYGON所属学生との意見交換
右下：DX教育研究センター内から新棟建設状況を視察

② 学校法人浦山学園は、射水市内に富山情報ビジネス専門学校及び富山福祉短期大学を設置し、情報、観光、教育、医療・福祉の各分野の高等教育に取り組んできている。

令和6年12月に、経済経営学部を置く4年制大学「(仮称)高志大学」の設立構想を発表した。地元進学者の受け皿となり、地域産業界や行政とも連携した教育・研究により「地域における経済活動を主体的かつ創造的に実践できる人材育成」を行うことを目標に掲げている。

その構想内容と今後の展望について説明を受け、意見交換を行った。併せて、専門学校及び短期大学を視察した。



左上・右上：浦山学園USP（＝地域連携拠点施設）内ホールにて意見交換
左下：富山福祉短期大学看護学部 右下：富山情報ビジネス専門学校情報システム学科
ゲームクリエイター専攻